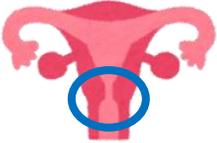




若い世代に多い！子宮頸がんについて知ろう

子宮頸がんってどんながん？

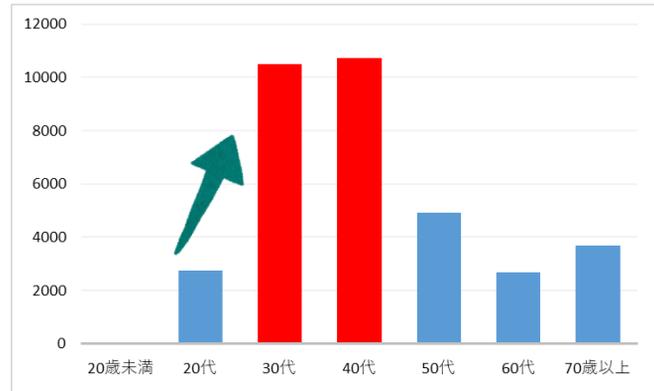


子宮の入り口である子宮頸部にできるがんです。
ほとんどの子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスの感染が原因で発生します。HPVは男女ともに、生涯のうちにほとんどの人が性交渉により感染します。



まだ若いから大丈夫？

子宮頸がんは、一生のうちに約80人に1人がかかると言われています。
また罹患率は、20代後半から増え、30～40代がピークとなっています。
「若いからまだがんにならない」と考えていませんか？
子宮頸がんは、若い世代にとっても身近ながんです。



出典：全国がん登録罹患率・数報告2021(厚生労働省)

20歳になったら検診を受けましょう！

がんを早期発見するために、定期的ながん検診を受けましょう。
前橋市では、受診シールを使うと500円で子宮頸がん検診を受けることができます。

- * 20歳以上の女性で令和6年度未受診者が対象
- * 受診期間は令和8年2月末まで

対象者には6月中旬頃に郵送しています



詳しくは で検索！

熱中症を予防しよう！

前橋市では、今年の6月すでに35°Cを超える猛暑日を記録しており、今夏も気温が高い予測です。
熱中症予防に取り組み、暑い時期を乗り切りましょう。

「プレクーリング」

運動前などに、体温を下げておく工夫も熱中症予防に効果的です。

- ミストなどで体の表面を冷却する
- 冷水やアイススラリーを飲んで体内から冷却する など

詳しくは
前橋市HPへ



熱中症予防のポイント

★こまめな水分補給 ★規則正しい生活

- ・1日1.2Lを目安に水やお茶を飲もう
- ・1日3食の食事、十分な睡眠、適度な運動をしよう

★暑さを避けよう

- ・エアコンや扇風機を使用する
- ・屋外では日傘や帽子・保冷グッズを活用する
- ・通気性のよい衣服を選ぶ